

都 民



都内版編集室 〒100-8055
千代田区大手町1の7の1
読売新聞東京本社内
電話 03(3217)1465・1466
FAX 03(3217)1468
tomin@yomiuri.com
江東支局 電話03(3631)6116
武蔵野支局 電話0422(51)3131
立川支局 電話042(523)4477
ホームページ
http://www.yomiuri.co.jp/local/

購読は **0120-4343-81**

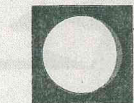
【広告】読売エージェンシー 03(5226)9925
【折込チラシ】 0120-03-4343
【読売旅行】 03(5550)0666

2月24日(水曜日)
旧 1月17日<大安>

あすの暦

通日 55
月齢15.5
(正午)

日出 6.19
日入 17.31
日出 18.57
月入 6.53



—東京標準—
満潮 6.03 17.48
干潮 12.01
(大潮)



桜を植樹する八代亜紀さん(左から3人目)ら関係者(22日、世田谷区の都立園芸高校で)

桜 先祖生まれの地へ

100年越し 米から園芸高に

都立園芸高校(世田谷区)で22日、100年以上前に当時のタフト米大統領に寄贈した桜を原木とした接ぎ木苗の植樹式が行われた。同校によると、1912年、当時の尾崎行雄・東京市長が、日露戦争をポーツマス条約で講和に導いた米国への感謝の気持ちを含め、苗木3000本を贈った。この苗木の育成に、熊谷八十三・初代校長が関わっていた。米国は桜の返礼として3年後の1915年、ハナミ

ズキの苗木40本を日本に寄贈。熊谷初代校長の縁で、うち2本が同校に贈られた。現在も1本が育っている。植樹式には、エバン・マシジーノ米国大使館農務部農務官、夫が同校出身という歌手・八代亜紀さんらが参列。シャベルで苗木に土をかけて、米国に贈られた桜と同じ遺伝子を持つ苗を植樹した。八代さんは一時を超えた桜の「里帰り」に立ち会えて感動している。植物の生

命力も実感した。生徒たちには、日々勉強している植物の力強さを身に付けてほしい」と話した。園芸科2年の草川雪風さん(16)は「母校に伝統の桜が植樹されることは光栄。歴史のページに関われることもうれしいことで、卒業しても成長を見ていきたい」と感激していた。